

マネジメント情報

★ On Farm Culture (農場での乳汁細菌培養)

On Farm Cultureについてはこれまでに何度か黒崎が紹介しておりご存知の方も多いと思います。豊原の0さんは約1年前からご自分で乳房炎の細菌培養をはじめました。最初は不慣れなため戸惑いもあったようですが、今ではすっかり慣れたものです。



農場の事務室に無造作に置かれる培養器、玄人感あふれる感じがいい。実は電気店で1万5千円程で売っている温冷庫です。




左の赤い部分に菌がはえたらほぼブドウ球菌かレンサ球菌、右にはえたら大腸菌。判定もそんなに難しくありません。

On Farm Culture の利点 by 0さん

- ・ 検査は思っていたよりも簡単だし手間暇はほとんど無し！
- ・ 乳房炎発見から菌の判定までとてつもない時間の短縮！大腸菌などは6時間ほどでわかるので次回の搾乳時には適切な対応ができる。今までは乳汁をとってから獣医からの検査結果が出るまで速くて・・・翌日！
- ・ 菌の出ない乳房炎がわかる。こういう乳房炎は治療しないで済むため超便利。

★ たれチチ牛の搾乳グッズ

たれチチ搾乳の必勝アイテム発見！別海のIさんが作ったものです。10cm弱の厚みの板にハミダシ防止の板を横につけて、 こんな形にした台に牛が乗っかり搾乳します。

慣れるとこの台を置くだけで勝手に牛が足を乗っけるんですって！思わず感心してしまいました！



台は木で作られています。他にコンクリートブロックを使ったこともあるようですが固い材質は牛が嫌うとのこと。工夫次第で今までは淘汰されてた牛をもう1年長く搾れる…何て素晴らしいんでしょう！